

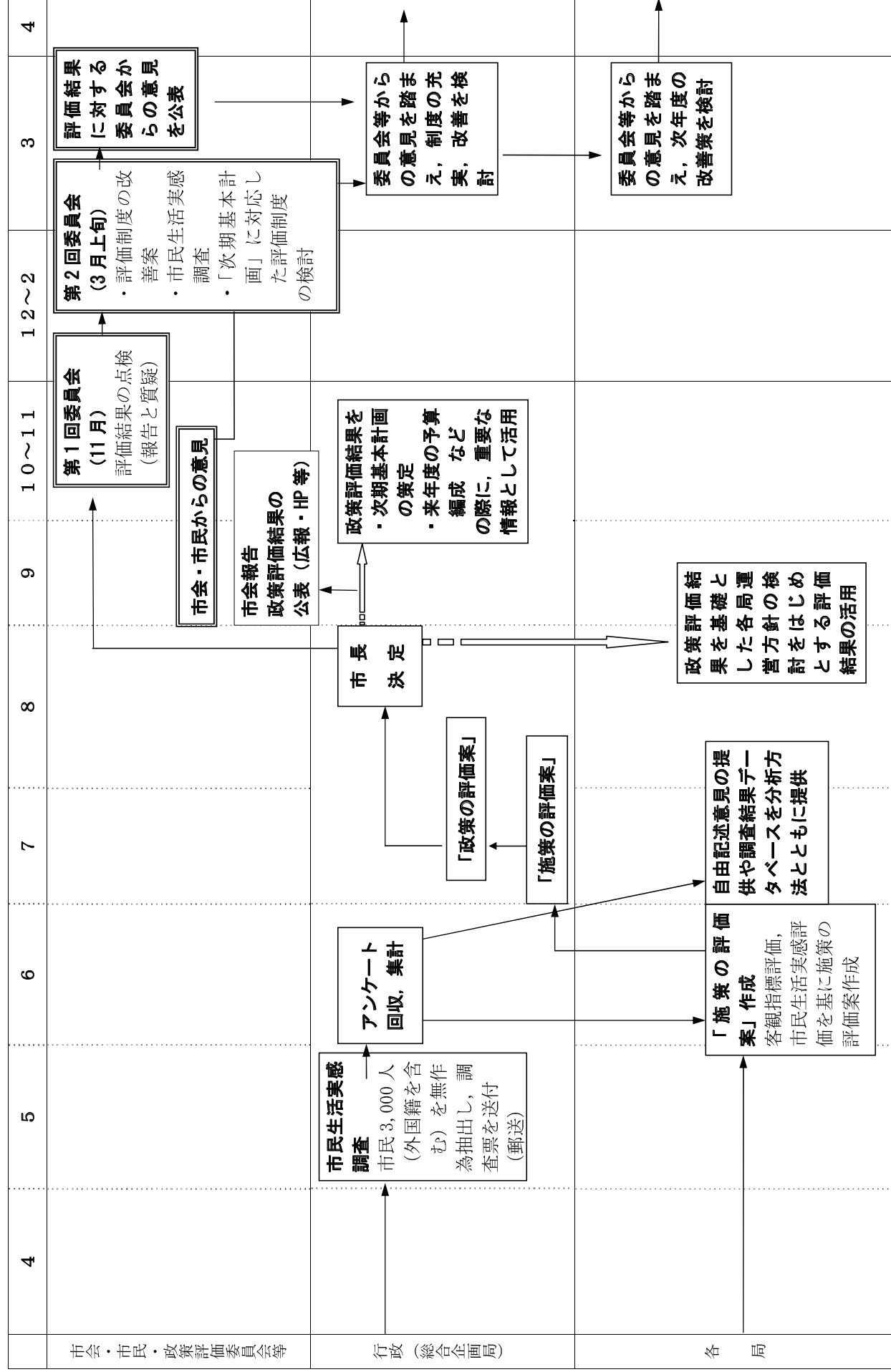
参 考 資 料

1－1	平成21年度政策評価実施スケジュール	…	1
－2	京都市政策評価委員会設置要綱	…	3
－3	京都市政策評価制度実施要領	…	5
2－1	政策評価制度に関する意見（平成20年度）	…	7
－2	客観指標について	…	11
－3	客観指標のマニュアル	…	13
－4	「成功狸と知恵比べ？！京都市の政策評価に関するクイズ」コーナー政策の評価結果一覧	…	29
－5	政策の評価結果一覧	…	33

- <別添> ・平成21年度市民生活実感調査封筒，アンケート票
・平成21年度政策評価（評価結果，評価票，客観指標基礎データ）

平成21年度 政策評価実施スケジュール

参考資料1-1



京都市政策評価委員会設置要綱

(設置)

第1条 政策評価制度の公正な運用と向上を図るため、京都市行政活動及び外郭団体の経営の評価に関する条例第11条第1項に規定する委員会として、京都市政策評価委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

(所掌事項)

第2条 委員会の所掌事項は、次の各号に掲げるものとする。

- (1) 政策評価制度の充実に向けた提案
- (2) 政策評価の手法についての助言及び提案
- (3) 自己評価の方法及び実施過程への助言

(組織)

第3条 委員会は、委員7名以内をもって組織する。

- 2 委員のうち、2名以内の委員は公募により選出した者を、その他の委員は学識経験のある者その他市長が適当と認める者を、それぞれ市長が委嘱又は任命する。

(委員の任期)

第4条 委員の任期は、3年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

- 2 委員は再任されることができる。

(委員長及び副委員長)

第5条 委員会に委員長及び副委員長を置く。

- 2 委員長は、委員の互選により定め、副委員長は委員長が指名する。
- 3 委員長は、委員会を代表し、会務を総理する。
- 4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、その職務を代理する。
- 5 委員長及び副委員長に事故があるときは、あらかじめ委員長の指名する委員がその職務を代理する。

(招集及び議事)

第6条 委員会は、委員長が招集する。

- 2 委員長は、会議の議長となる。
- 3 委員会は、委員長（委員長に事故があるときは、副委員長）及び委員の過半数が出席しなければ、会議を開くことができない。
- 4 委員会の議事は、出席した委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。
- 5 委員会は、必要があると認めるときは、委員以外の者に対して、意見の陳述、説明その他の必要な協力を求めることができる。

(庶務)

第7条 委員会の庶務は、総合企画局において行う。

(補則)

第8条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が定める。

附 則

(実施期日)

- 1 この要綱は、平成19年6月1日から実施する。

(経過措置)

- 2 第6条第1項の規定にかかわらず、最初の委員会は、市長が招集する。

(旧要綱の廃止)

- 3 京都市政策評価制度評議会設置要綱（以下「旧要綱」という。）は、廃止する。

(経過措置)

- 4 この要綱の施行の際、旧要綱に規定する委員である者は、この要綱の規定により委嘱されたものとみなす。この場合において、その者の任期は、この要綱の規定にかかわらず、平成20年3月31日までとする。

京都市政策評価制度実施要領

(平成16年4月20日決定)

1 趣旨

この要領は、政策評価制度の実施に関し必要な事項を定める。

2 用語の定義

この要領において用いる用語は、次のとおりとする。

- (1) 政策 京都市基本計画に示した特定の行政課題に対応するために京都市政が目指すべき基本的方向をいう。
- (2) 施策 政策を具体化した京都市の行政活動の目標をいう。
- (3) 政策評価 政策及び施策について、その達成度を客観的かつ合理的な手法により把握し、評価することをいう。

3 施策の評価

施策の評価は、客観指標評価及び市民生活実感評価の2つの手法により行う。

(1) 客観指標評価

局等（消防局、交通局、上下水道局及び教育委員会事務局を含む。）の長は、所管する施策について、行政活動の成果や施策目的の達成状況を客観的な数値により表現することが可能な指標を設定し、目標達成度、年次推移及び進捗状況を5段階で評価する。

(2) 市民生活実感評価

ア 総合企画局長は、政策及び施策に関する市民の意識を調査するために市民生活実感調査を実施する。

イ 総合企画局長は、市民生活実感調査の結果を5段階で評価し、施策を所管する局等の長に通知する。

(3) 施策の評価結果案の作成

ア 局等の長は、所管する施策について、客観指標評価、市民生活実感評価及び社会情勢の変化を総合的に勘案し、5段階で評価を行い、施策の評価結果案を作成する。

イ 施策を共管する局等の長は、担当する施策の指標に係る客観指標評価及び必要な資料の提供を行い、施策を所管する局等の長が作成する施策の評価結果案の作成に協力する。

ウ 局等の長は、所管する施策の評価結果案をとりまとめ、総合企画局長に提出する。

4 政策の評価

総合企画局長は、施策の評価で用いた指標のうち、市民生活の変化を示す客観指標（アウトカム指標）の評価結果、政策を構成する施策の市民生活実感調査の評価結果及び施策の評価結果案を総合的に勘案し、５段階の評価を行い、政策の評価結果案を作成する。

5 政策評価結果の決定

総合企画局長は、施策の評価結果案及び政策の評価結果案を政策評価結果案として京都市都市経営戦略会議に報告し、決定を受ける。

6 政策評価結果の活用等

- (1) 政策評価結果は、政策の重点化等において活用する。
- (2) 政策評価結果は、公表する。

7 政策評価制度の充実、改善

総合企画局長は、政策評価の結果を京都市政策評価委員会（政策評価制度の充実に向けた提案などを受けるため、学識経験者、公募委員等で構成）に報告し、その意見及び提案を得たうえ、政策評価制度の充実、改善を行う。

附 則

（実施期日）

- 1 この要領は、決定の日から実施する。

（関係要領等の廃止）

- 2 次に掲げる要領等は、廃止する。
 - (1) 京都市政策評価制度の試行に関する実施要領（平成１５年６月２日総合企画局長決定）
 - (2) 京都市政策評価委員会設置要綱（平成１５年６月２日総合企画局長決定）

附 則

この要綱は、決定の日から実施する。

政策評価制度に関する意見

—平成20年度 政策評価結果を受けて—

京都市政策評価委員会

平成21年3月

京都市政策評価委員会は、平成20年度に実施された政策評価について、将来にわたる改善も含め、制度の充実等に向けた検討を行った。

指摘した事項については、可能な限り早急に改善されたい。

1 評価結果全般について

本格実施5年目となる平成20年度の政策評価は、これまで減少傾向にあった市民生活実感調査の回収率の向上に向け、調査票の様式を工夫し、調査対象者の負担感を軽減するなどの取組により、回収率がこれまでの32.4%から37.2%に大幅に向上したほか、目標値を定めて評価をする指標の数が、全体の418指標中410指標（約98.1%）となるなど、着実な改善が図られた。

また、特に懸案としていた市民周知、説明責任の強化という点では、評価結果について、マンガを活用したリーフレットや点字版でも発行し、市民に広く分かりやすく紹介する取組が行われるなど、大きく改善されてきている。

この他、昨年度から施行された「京都市行政活動及び外郭団体の経営の評価に関する条例（行政評価条例）」に基づき、行政評価調査会議が開催され、複数の行政評価に関連する事項についての審議が行われるなど、総合的かつ体系的な評価制度の構築に向けた取組が開始されたことも、注目すべき点である。

このように、京都市の政策評価は年々改善され、精緻な制度になってきており、全国的にも先進的なシステムとして高く評価できる。

引き続き、以下の事項を考慮し、一層の制度の充実、改善に努められたい。

2 評価結果の活用について

政策評価は、制度として年々精緻に改善されているが、評価を取り巻く環境も変化しつつある。本年1月に策定された「京都未来まちづくりプラン」では、市民との「共汗」や政策の「融合」により施策・事業の構築を促進する新たな予算編成システム（「共汗・融合型戦略的予算編成システム」）を導入することとされており、より一層効率的で効果的な行政運営の仕組みを構築していくことが追求されている。

さらに、平成23年度から概ね10年間の市政運営の基本となる次期基本計画の策定に向けた取組も進む中、政策及び予算の重点化や局区運営方針などに一層活用され、定着した制度となるよう、いわば評価制度の「役立ち度」を高めていく努力の必要性が高まってきている。

そこで、現行の京都市基本計画期間内においては、評価結果（京都市基本計画の進ちょく状況）の年次変化をみることも重要であることから、次期基本計画の策定に合わせた評価制度全般のバージョンアップを視野に入れつつも、現在の評価手法を大きく変更させないという方向で、以下のような改善を図るべきである。

(1) 評価手法

政策－施策－事務事業の相関関係を明確にし、見やすく使いやすい、正確な評価結果を職員や市民に提供することによって「評価の見える化」を図ることは、市政運営における評価の活用を促すことにつながる。

そこで、施策評価票の「原因分析・今後の方向性」については、客観指標総合評価や市民生活実感評価結果だけでなく、事務事業評価結果も踏まえたかたちで記載するべきである。

また、政策評価票においては、政策を実現するための施策の評価結果に加えて、施策の方向性や、政策重要度と市民生活実感のマトリックス図を追記したり、その結果を加味した総合評価を記載するべきである。

(2) 市民生活実感調査

市民生活実感調査の自由記述意見については、貴重な市民の生の声として、政策の企画立案等にスピード感をもって反映できるよう、できる限り迅速に所管部局に提供することが望ましい。

また、市民生活実感調査結果のデータベースを、各所属のニーズに応じた形で分析を行い、活用を図ることができるよう、分析方法とともに広く庁内に周知してはどうか。

3 客観指標について

客観指標はこれまで大幅に改善されてきたが、指標の在り方を解説した客観指標マニュアルを各局とのやりとりの中でよりよいものにしていく努力を重ねるとともに、次期基本計画の策定作業の中で、より望ましい指標の在り方について研究しながら、適正さについての再点検を行うことが望ましい。

また、一施策当たりの指標数を3以上とすることや、目標値を設定して評価する指標をできる限り100%に近づけることについても、引き続き努力するべきである。

4 市民への説明と広報について

政策評価結果について、マンガで分かりやすく紹介したリーフレットの発行や、様々な方に配慮した情報提供を行うため、評価結果の点字版の発行やホームページにおいて音声読上げソフトが利用可能な形式による情報の掲載を行うなどの改善が進められていることは大いに評価できる。

今後とも、様々な人に配慮した情報提供などの取組を継続しつつ、政策評価が京都市の都市経営における重要な仕組みであることを、市民に分かりやすく伝えるよう一層の広報に努めるべきである。

また、政策評価のホームページにおいて、評価結果のポイントが冒頭で把握できるような掲載方法についての工夫をするべきである。

客観指標について

1 目標値を設定していない客観指標（7指標）

施策番号	指標名
1223	障害児施設の設置数（箇所）
1321	（準）緊急時における飲料水の確保日数（日）
1331	刑法犯認知件数の伸び率（％）
	交通事故発生件数（件）
2112	（準）景観保全や整備に関する地区の指定数及び面積
2211	（準）事業所開業率（％）
2323	移動時間（新十条通及び油小路線）（分）

2 1施策当たりの客観指標数が3指標未満の施策

施策番号	施策名	指標
2322	都市圏内の交流を支える交通網の充実	道路延長規格改良率（％）
		バリアフリー全体構想に基づき事業を着手した旅客施設数の割合（％）
2332	デジタルアーカイブの推進	デジタルアーカイブ画像展示システムの稼動日数（日）
		デジタル画像使用権許諾件数（件）
2333	情報基盤を活用した企業活動の支援	情報サービス業年間売上高（百万円）
		専門家派遣事業（IT）派遣回数（回）
2336	情報教育の充実	校内LAN整備率（％）
		教員PC指導可能率（％）
3530	新市庁舎の整備	市庁舎整備基金の積立（億円）
		市庁舎整備に向けた具体的取組（％）

※2333「情報化支援人材育成事業参加者数（人）」は19年度で事業が終了したことから客観指標を削除したため、21年度から3指標未満となったもの。

客観指標の マニュアル

平成21年度版

京都市総合企画局
政策企画室



目 次

はじめに	1
1 なぜ指標や目標値を設定するのか 指標や目標値の設定が京都市政にもたらす効果	2
2 ロジックモデルを使った指標の設定	3
3 ロジックモデルを踏まえたうえで、改めて指標と目標値の条件を検証	5
A 目標値の設定根拠は明確ですか。設定の意図等を合理的に説明 できますか	5
B 目標値の性質に照らして明確な目標水準が設定されていますか	
① 既存計画に基づいて、算出する目標値	5
② トレンド（すう勢値）による目標値	6
③ 財政状況や市民ニーズを踏まえて設定する目標値	6
④ 外的要因の予測を踏まえた目標値	7
C 政策・施策・事務事業と指標とのつながりは明確ですか	7
D 経年変化を把握でき、かつ、計測可能ですか	8
E 京都市に関わりのあるものですか	8
F 設定している目標値と他の目標値との間で矛盾していませんか	8
G 市民に分かりにくい名称（専門用語）になっていませんか	9
H データの把握に過度のコストや時間を要していませんか	9
4 ロジックモデル及び指標と目標値の設定条件を踏まえ、指標と 目標値を検証	10
○ データがない場合の指標の設定方法について	12
(付録) ロジックモデルチャートについて	14



はじめに

行政評価を的確に実施するためには、現在評価に用いている指標が、施策の社会的効果や成果を表す客観的な成果指標になっているのか、指標の評価基準が一面的画一的でないか、また目標値の設定は、適切に行われているか、などの観点から検証を行う必要があります。

適切な指標を設定することは、評価そのものの「適正さ、正確さ」にもつながります。

「どのように客観指標を設定すればよいのか」、「目標値の設定はどのように行えばよいのか」という疑問を解決するため、また、現在設定している指標の適正さを再点検していただくために、本マニュアルを活用してください。

**※ マニュアル内に記載のある指標例や数値については、すべて
考え方の例として提示するもので、実際とは異なるものもあります。**

1 なぜ指標や目標を設定するのか

行政評価は、客観的かつ公平に実施しなければなりません。しかし、言葉やイメージだけで的確な評価を行うことはできません。

そこで、各政策 → 施策 → 事務事業のレベルごとでの目的、意図を明確に表現し、成果を把握できる「指標」と「目標値」を「数値」で設定することにより、過去の数値や他の自治体等との比較をしながら、適正な評価を行うことができるのです。

<指標や目標値の設定が京都市政にもたらす効果>

- 京都市全体、部局、課等の進むべき方向や目標が共有できる。
- 政策・施策・事務事業の見直しを考える際の判断の客観性が担保され、重点化や優先順位化するうえでの判断材料となる。
- 市民や市会に対しての説明責任が果たせる。
- 目標達成までの進行管理を行うことができる。

まずは、今設定している指標を、次の8つのチェック項目に照らしてみましょう。

	A 目標値の設定根拠は明確ですか。設定の意図や理由について、合理的に説明できますか。
	B 目標の性質に照らして、明確な目標水準が設定されていますか。
	C 政策・施策・事務事業と指標とのつながりは明確ですか。
	D 経年変化を把握でき、かつ計測可能なものですか。
	E 目標の性質に照らして、明確な目標水準が設定されていますか。
	F 設定している目標と他の目標との間で、矛盾がありませんか。
	G 市民に分かりにくい名称（専門用語）になっていませんか。
	H データの把握に過度のコストや時間を要していませんか。

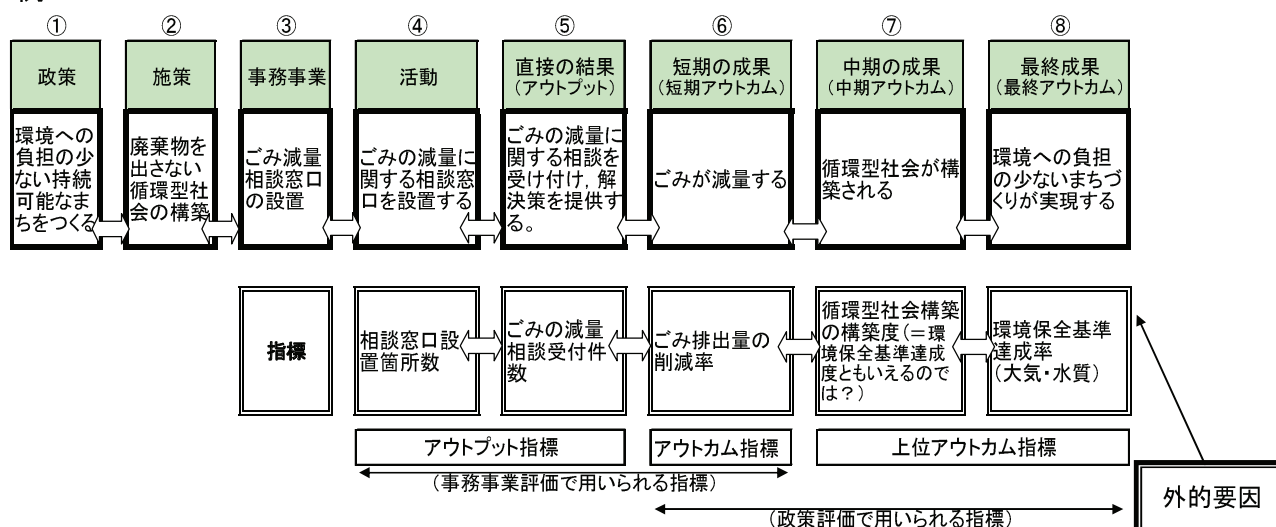
2 ロジックモデルを使った指標の設定

行政活動の指標化に当たっては、行政活動を「資源の投入（インプット）」から「結果（アウトプット）」を経て「成果（アウトカム）」までに至る論理的過程（ロジック）で見ることが役立ちます。その道筋を表にしたものが「ロジックモデル」です。

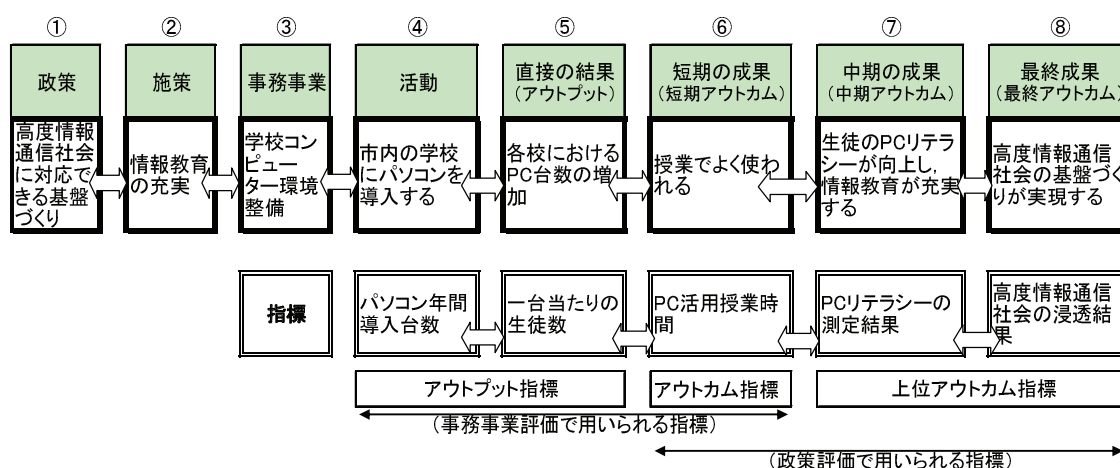
指標を設定する際は、政策 → 施策 → 事務事業の各段階ごとの目標を明らかにし、その目標に対応する適切な指標を設定することが必要です。

ロジックモデル

例1



例2



主に、図の④、⑤、⑥の指標が事務事業評価、⑥、⑦、⑧の指標が政策評価で用いられる指標。特に図の⑤、⑥、⑦、⑧の指標は、政策・施策・事務事業の各レベルの指標相互の連動性を考慮して設定することが重要です。

ロジックモデルにおける各ステージ	各ステージの説明
①政策（PLAN）	京都市が目指すべき基本的方向 例）「環境への負担の少ないまちをつくる」 「高度情報通信社会に対応できる基盤づくり」
②施策	政策をより具体化した行政活動の目標 例）「廃棄物を出さない循環型社会の構築」 「情報教育の充実」
③事務事業	政策，施策を実現するための実行手段 例）「ごみ減量相談窓口の設置」 「学校コンピューター環境の整備」
④活動（Do）	事務事業の活動 例）「ゴミ減量相談窓口を設置する」 「市内の学校にパソコンを導入する」 ＜進ちょくを測る指標：アウトプット指標＞ 「相談窓口設置箇所数」，「パソコン年間導入台数」
⑤直接の結果 （アウトプット）	事務事業の活動結果 例）「ごみの減量に関する相談を受け付け，解決策を提供する」 「各校における PC 台数の増加」 ＜進ちょくを測る指標：アウトプット指標＞ 「ごみの減量相談受付件数」，「一台当たりの生徒数」
⑥短期の成果 （短期アウトカム）	事務事業の活動結果による短期的な成果で，政策，施策の達成が目標 例）「ごみが減量する」 「（パソコンが）授業でよく使われる」 ＜進ちょくを測る指標：アウトカム指標＞ 「ごみ排出量の削減率」，「PC 活用授業時間」
⑦中期の成果 （中期アウトカム）	④による中期的な成果で，政策，施策達成が目標 例）「循環型社会が構築される」 「生徒の PC リテラシーが向上し，情報教育が充実する」 ＜進ちょくを測る指標：上位アウトカム指標＞ 「循環型社会の構築度（＝環境保全基準達成度に言い換え可能）」，「PC リテラシーの測定結果」
⑧最終成果 （最終アウトカム）	④による最終の成果で，政策，施策の達成が目標 例）「環境への負担の少ないまちづくりが実現する」 「高度情報通信社会の基盤づくりが実現する」 ＜進ちょくを測る指標：上位アウトカム指標＞ 「環境保全基準達成率（大気・水質）」 「高度情報通信社会の浸透結果」

3 ロジックモデルを踏まえたうえで、指標と目標値の条件を検討

A 目標値の設定根拠は明確ですか。設定の意図等を合理的に説明できますか。

京都市の計画等の方針に沿ったものである、法的な根拠がある、社会的な要請があるなど、設定の根拠が明確でなければなりません。

また、設定に当たり、次のようなポイントを整理しておく必要があります。

- 施策の役割や位置付けはどうなっているか？
- 施策に関連する時代の潮流や社会経済情勢はどう変化しているか？
- 京都市の指標の数値はどのように変化しているか？
- 外的要因の影響度と今後の動きは？
- 参考となる上位計画・既存計画等は？（目標の設定に使えるか？）
- その他の要因は？（市として積極的に取り組むべきか？市民ニーズは？）

B 目標値の性質に照らして、明確な目標水準が設定されていますか。

①既存計画に基づいて、算出する目標値

市や国の既存計画などに基づいて算出された目標値を評価に使用することで、本市の市政運営の一貫性が担保されます。

○手 法 市の既存計画や国等の上位計画に基づき目標値を設定する。

○適用条件 指標に関連する既存計画に基づいて推進すべき状況にある場合

指標例) 防火水槽及び防火井戸整備数（基）

施策名：「京都のまちの特色に配慮した災害に強いまちづくり」

指標説明：整備した防火水槽及び防火井戸の数

・前回数値：16（18年度）

・最新数値：20（19年度）

○考 え 方： 「京都市消防局震災消防水利整備計画」における中期目標＜平成30年度までに225基設置＞という目標値に基づいて、単年度目標値（※）を設定

☆19年度目標値： 中長期目標値（225基設置）達成のために、当該年度に整備を予定する防火水槽及び防火井戸の数を算出

平成17年度までに30基を設置済み。残る整備数は

$225 \text{ 基} - 30 \text{ 基} = 195 \text{ 基}$ $195 \text{ 基} / 13 \text{ 年 (18年度～30年度)} = 15 \text{ 基}$
よって、単年度目標値＝15基

(※) 単年度目標を設定せず、中長期目標値で評価する場合も考えられますが、できる限り、中長期目標値から単年度目標を割り出して、評価を行ってください。

②トレンド（すう勢値）による目標値

過去と現況の数値を踏まえて、これまでの状態が続けば、こうなるであろうという目安としての目標値

- 手 法 過去の数値と最新数値の延長により、将来目標値を推測する。
- 適用条件 社会経済情勢や財政状況等の変化が指標に影響しにくい、あるいはこれまでと同様に推移すると予想される場合

指標例) 配食サービスによる年間配食数

施策名：「高齢者とその家族の生活を支えるサービスの充実」

指標説明：京都市社会福祉協議会が実施する、高齢者への配食サービスによる年間配食数

・前回数値：370,000（18年度）350,000（17年度）

・最新数値：390,000（19年度）

○考 え 方：配食サービスの伸びは、今後も同様に推移すると予想

☆目 標 値：前回数値×前回数値の伸び率（17年度→18年度）
 $= 370,000 \times 1.057 = \underline{391,000}$

③財政状況や市民ニーズを踏まえて設定する目標値

従来の傾向や既存計画の目標値によらず、財政状況や市民ニーズの変化等を踏まえて設定する目標値

- 手 法
- ・現状が低水準にあるので、平均レベルを目標値とする。
 - ・高水準にある場合は、世界一、日本一等の数値を目標値とする。
- 適用条件 一定水準（全国平均等）を目安として市の目標を設定する場合
市の役割の検討を踏まえ、施策の目標を設定する場合

指標例) 消費生活相談解決率（％）

施策名：「消費者が自立し安心してらせるまちづくり」

指標説明：消費生活相談に寄せられる苦情件数のうち解決に至った割合

・前回数値：99.9（18年度）

・最新数値：99.9（19年度）

○考 え 方：全案件の解決のため、100%を目標とする

☆目 標 値：100%

④外的要因を踏まえた目標値

経済情勢や産業構造等の外的要因の大きな変化が予想され、施策への影響が大きい場合、外的要因の変化を踏まえて算出する目標値

- 手 法 外的要因の変化を予測し、その影響度を把握したうえ、構成事業等の施策・目標への寄与度により複合的に目標値を推測する。
- 適用条件 経済情勢や産業構造、財政状況等の外的要因の大きな変化が予想され、施策への影響が大きい場合

また、外的要因の変化により、目標値が固定で、下記の例のような場合も考えられますが、評価基準の変更については、慎重に行わなければなりません。

指標例) 老人クラブ会員数(数)

施策名:「高齢者や障害のあるひとが積極的に社会参加できる機会の提供」

指標説明:京都市が認定している老人クラブに加入している会員数

・前回数値:66,721(18年度)

・最新数値:65,903(19年度)

○考 え 方: 高齢者の生活形態及びニーズの多様化により会員数は減少傾向にあるため、前年度会員数を100%とした今年度の会員数を評価する。

☆目 標 値:66,721(前年度会員数)

C 政策・施策・事務事業と指標とのつながりは明確ですか

指標の設定とは、政策、施策、事務事業の各段階に応じた目標を明確化することです。

政策、施策、事務事業のそれぞれの段階に応じた目標の達成状況を測定するための、ものさしが「指標」です。

このため、それぞれの政策、施策、事務事業と指標とのつながりが明確でなければいけません。指標間の矢印、また政策・施策との関係の線がうまく繋がらない場合、指標が適当かどうかを改めて検証してみましょう。

D 経年変化を把握でき、かつ、計測可能なものですか

評価は、毎年度の予算編成などに「活用」するために行うものです。このため、経年変化を把握できることが必要です。そこで、指標は長期的（10～20年程度）に使用可能で、原則、毎年調査が実施されているものとしてください。

なお、外的要因による変動幅が大きく、不安定なものは、指標として不適当です。



<長期的に使えない、安定性のない指標の例>

- ・大学を卒業して進学する人数 → 毎年絶対数が変動するため不適当
指標として採用するなら「進学率」の方が適当
- ・為替レート、物価指数 → 一定期間や一時点の社会経済活動等の状況を
示し、かつ変動幅が大きいため不適当

※既に設定した指標を変更する場合は、事前に政策評価担当部局（総合企画局
政策企画室政策企画担当）と調整してください。

E 京都市に関わりのあるものですか

当然のことですが、市民の暮らしの状態、京都市の社会状態を表すもので、京都市に関わりのあるものを選んでください。

その際、京都ならではの指標を選択すれば、市民の方がより実感しやすくなります。

例）地域間の移動時間：嵐山・東山間の移動時間
大気汚染の度合い：大文字山から星の見える数

F 設定している目標と他の目標との間で、矛盾していませんか

指標間の目標値で矛盾が生じている場合は、ロジックモデルが不十分である可能性があります。政策・施策・事務事業間の「縦のつながり」、また同じ事務事業や施策内での「横のつながり」で矛盾が生じていないか、再度点検しましょう。

G 市民に分かりにくい名称（専門用語）になっていませんか

業務上、日常的に使用している用語が、市民にも分かりやすい用語だとは限りません。
今設定している名称についても見直し、できる限り分かりやすい名称にしましょう。

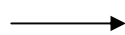
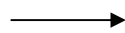
＜指標名を分かりやすく表現した例＞

＜指標名（改善前）＞

京都市流入人口

人権侵犯事件受理数

緑被率



＜表現を分かりやすく工夫した例＞

市外から京都市への通勤、通学者の数

京都地方法務局における人権救済制度の利用状況

京都市域での緑が占める割合

H データの把握に過度のコストや時間を要していませんか

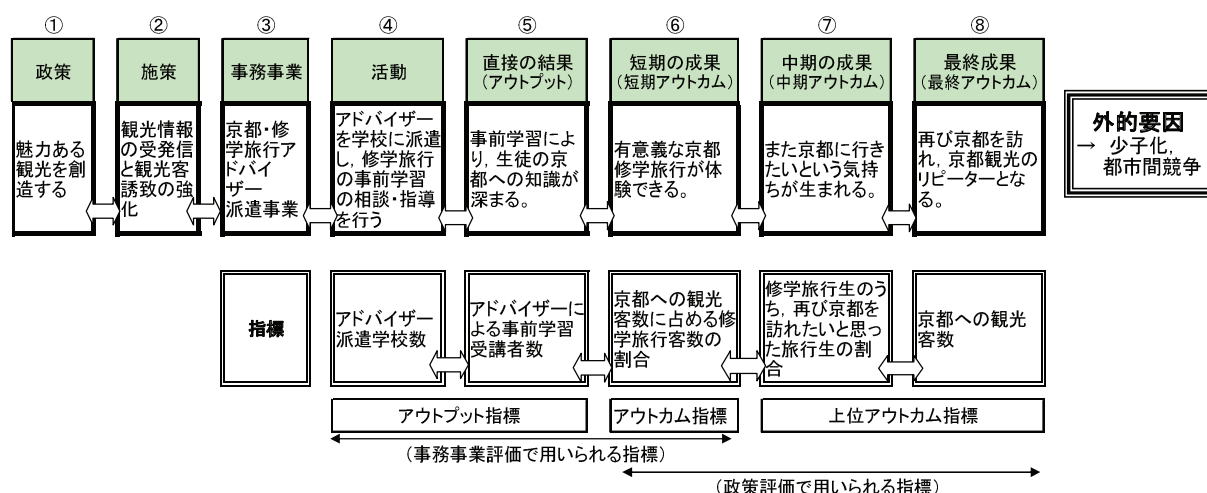
指標選定の際は、既存データの活用や、日常業務における情報の把握など、費用対効果の観点から、指標のデータ収集に過度の経費や時間を要しないことが必要です。

4 ロジックモデル及び指標と目標値の設定条件を踏まえ、検証

では、ロジックモデルと、これまでのA～Hの指標及び目標値の設定条件を踏まえて、指標と目標値について検証してみましょう。

＜政策＞ 魅力ある観光を創造する
＜施策＞ 観光情報の受発信と観光客誘致の強化
＜事務事業＞ 京都・修学旅行アドバイザー事業

以上の政策 → 施策 → 事務事業をもとに、ロジックモデルを用いて、成果に至るまでの論理的過程を見ていきます。



A 目標値の設定根拠は明確ですか。設定の意図や理由について、合理的に説明できますか。

→ (1) アドバイザー派遣学校数：前年の数値

については、平成 19 年度から開始した新たな取組であるため、目標値として、前年の数値で比較するのが望ましいと考えます。

(3) 京都への観光客数に占める修学旅行客数の割合：過去 5 年間の最高値
については、生徒の修学旅行の形態も、海外旅行が増加するなど、この 10 年で大きく変化し、都市間競争も激しくなっているため、直近である過去 5 年間の数値で比較の方が望ましいと考えます。

(5) 京都への観光客数：短期：過去 5 年間の最高値

中長期：平成 22 年度までに 5,000 万人

については、「京都市基本計画」、「新京都市観光振興推進計画」に掲げた数値です。

B 目標値の性質に照らして明確な目標水準が設定されていますか。

→ 上記の E の目標値と目標値の設定根拠とを見比べ、矛盾がないかを検証します。

指標(1), (3), (5)の目標値についてみると,
(1), (3)・・・トレンド(すう勢値)による目標値
(5)・・・既存計画により算出する目標値
となっており, 矛盾はありません。

C 政策・施策・事務事業と指標とのつながりが明確ですか。

→ まず, 上記の①から⑧の政策から最終成果まで  が正しくつながっているかどうかを検証します。上記の場合は, 問題ありません。

D 経年変化を把握でき, 計測可能ですか。

→ 上記の指標についてみると,

(1) アドバイザー派遣学校数

把握済(毎年)

(2) アドバイザーによる事前学習受講者数

(1)に伴い把握可能であるが, 現在は把握していない。

(3) 京都への観光客数に占める修学旅行客数の割合

把握済(毎年)

(4) 修学旅行生のうち, 再び京都を訪れたいと思った旅行生の割合

現在のところ把握していない

(5) 京都への観光客数

把握済(毎年)

よって, (1)から(5)のうち, (4)については, 現在のところデータによる把握ができていないため, 指標としてふさわしくないといえます。

また, B(2)については, 現在のところ把握していないため, 指標の対象からは除いておきます。

E 京都市に関わりのあるものですか。

→ 上記の(1), (3), (5)のいずれの指標も, 京都市に関わりがあるといえます。

F 設定している目標値と他の目標値との間で矛盾していませんか。

→ ロジックモデル「指標」間の  が正しく繋がっているかを検証します。

G 専門用語を使い, 市民に分かりにくい名称になっていませんか。

→ 「修学旅行客数」, 「観光客数」については, 明確です。

「アドバイザー」という表現についても, 一般的な表現であるといえます。

H データの把握に過度のコストや時間を要していませんか。

→ 既存の統計情報等を参照すれば, 把握できる情報ばかりなので大丈夫です。

以上により, 問題がなければ, 指標と目標値の設定は正しいといえます。

また, 一から指標や目標値を設定する場合も, 同様の方法で設定してください。

○データがない場合の指標の設定方法について

- 1 別の指標（代替指標）を用いる。
- 2 事業実施過程でのデータの収集を検討する。

1 別の指標（代替指標）を用いる

その1：寄与度の高い事業のアウトプット指標を用いる。

その2：指標の意味を別の角度で捉え、データ収集可能な別の指標に置き換える。

という方法が考えられます。

その1：寄与度の高い事業のアウトプット指標を用いる

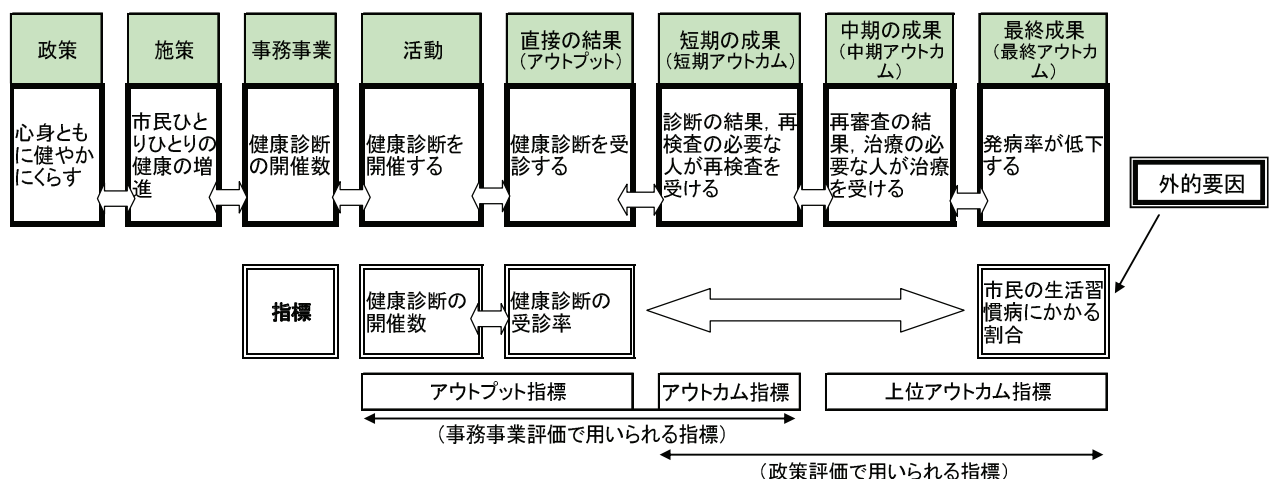
例として、「市民ひとりひとりの健康の増進」という施策（例）の指標をみてみます。

① まず、施策の目的・意図及び目標を確認します。

<目的・意図>市民の健康づくりを支援する。

<目 標>急増する生活習慣病に対応するため、健康診断事業を実施する。

○ 上記の目的・意図及び目標から、「市民が生活習慣病にかかる割合（％）」が政策の指標として本来望ましいと思われます。しかし、このようなデータがない場合、以下のようにロジックモデルを用いて構成要素を体系化します。



○ データがあり目標値が設定できる指標のうち、寄与度の大きい事業の数値目標により表現します。 ⇒ 施策の客観指標：健康診断の受診率

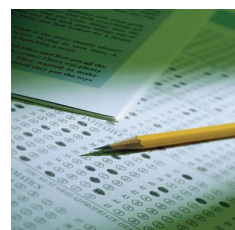
その２：指標の意味を別の角度で捉え、データ収集可能な別の指標に置き換える

以下に例示します。

指標	別の角度で捉えると・・・	データ収集可能な代替指標例
1) 仕事と子育ての両立度	支援制度としての育児休業制度の普及	1') 育児休業制度普及率
2) 男女雇用機会均等化達成度	従来女性が多かった職業に男性が就く	2') 男性保育士数 男性看護師数

② 事業実施過程でのデータの収集を検討する。

事業の実施の過程で、簡単なアンケート等により満足度、達成度等を把握することで、目標値の設定できる指標を採用します。



指標	データ収集方法の例
1) 研修の達成度	研修会終了時に簡単なアンケートを実施
2) 広報の有効度	広報誌の内容に対して、メール・FAX 等で意見を聴取
3) イベントの有効度	イベント参加者に簡単なアンケートを実施

(参考) 指標と目標値の設定のための参考資料

○ 行政評価関係のウェブサイト集

財政課（旧行政改革課）のイントラネットホームページに以下のようなリンク集がありますので、指標や目標値の設定に活用してください。

- ・他都市の行政評価関係のページ
- ・首相官邸（各種白書等が閲覧できます。）
- ・電子政府(中央省庁関連の資料が充実しています。)

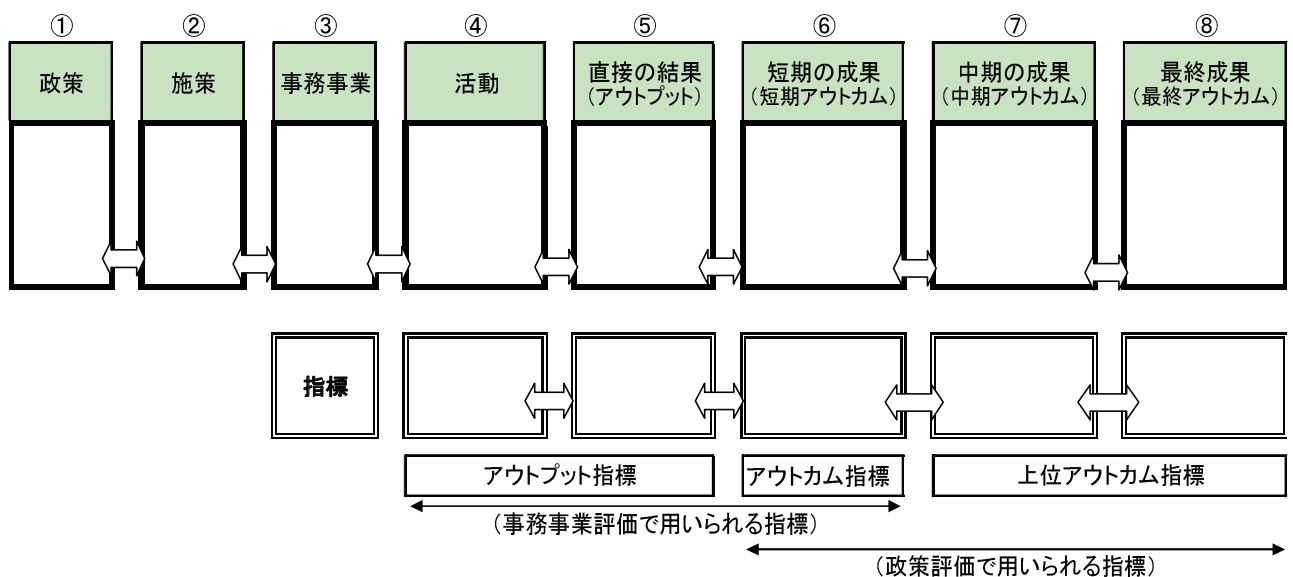
< 付録 >

ロジックモデルチャート

下記のモデルチャートに①から⑧まで、政策・施策・事務事業・活動やその活動の結果及び成果を記入し、その活動や結果の「ものさし」となるのにふさわしい指標を設定してください。

次に、各指標が政策・施策・事務事業と連動しているかどうかをチェックしてください。

最後に、適切な目標値が設定できれば、客観指標の設定は完了です。



「成功狸と知恵比べ?! 京都市の政策評価に関するクイズ」コーナー

下線部__の部分が平成21年度の更新箇所(案)



<初級編>⇒変更なし

<中級編>

初級より難しい問題です。けれど、答えは、京都市の政策評価のホームページ内にありますよ。チャレンジしてみてください。

- ① 京都市の、政策と施策の数はそれぞれいくつあるでしょうか?
- ② 京都市では、「客観指標評価」と「市民生活実感評価」の2つの手法による評価を総合して結果を出しています。
例えば、「客観指標評価」が「c」評価で「市民生活実感評価」が「a」評価の場合は、総合評価は「B」となります。
では、「客観指標評価」が「d」評価で「市民生活実感評価」が「a」評価の場合、どのように総合評価をするでしょうか?
- ③ 京都市内の平成20年度時点の大学の数はいくつでしょうか?
- ④ 政策の総合評価が平成20年度と比べて、評価が上がった政策が4つあります。福祉、大学、交通基盤とあと1つは何でしょうか?
- ⑤ 政策評価の一手法である「市民生活実感調査」の回収率が平成21年度調査で、過去最高を記録しました。さて、その回収率は何%だったでしょうか?
- ⑥ 京都市の政策評価の目的は、大きく2つあります。1つは、「市政の現状やまちづくりの進ちよく状況を市民の皆さんに分かりやすくお伝えする。」こと、そして、もう1つは何でしょうか?
- ⑦ 客観指標評価は、目標となる数値を定め、その達成度により評価をしています。政策評価がより行政活動の指針となるよう、目標値を設定して評価する指標数の増加に努めてきました。導入当初は22.2%であった目標値の設定率は、現在何%でしょうか?
- ⑧ 京都市の政策評価は、イコール「京都市の通信簿」といえるでしょうか?

<上級編>

政策評価の結果を中心とした問題です。問題を通して、京都市の現状を見てみましょう。

- ① 政策のうち、健康については、健康の維持・増進のためには、保健医療サービス等の充実に加え、市民の方自らの取組も重要であるとされています。では、具体的にどのような取組が重要と考えられるでしょうか？
- ② 政策のうち、環境については、環境への負担が少ない持続可能なまちをつくるための取組により、温室効果ガスの排出量やごみの総排出量の削減に進ちよくが見られました。では、具体的にどのような取組が功を奏したと考えられるでしょうか？
- ③ 平成20年度の京都市の留学生数は何人でしょうか。また、市では、留学生の増加などを生かして、平成20年12月に策定した「京都市国際化推進プラン」に沿って〇〇協力・〇〇交流の推進に取り組んでいくことが必要であるとします。〇〇に入る正しい言葉はなんでしょうか？
- ④ 平成20年の1年間に京都を訪れた観光客数は〇〇〇〇万人を超え、過去最高記録を更新するとともに、目標としていた「□□□□万人観光都市」を達成しました。さて、〇〇〇〇と□□□□に入る正しい数字はなんでしょうか？
- ⑤ 厳しい財政状況の下、市では財源を確保する一環として、市税等の徴収率向上に取り組んでいます。さて、平成20年度の市税徴収率は何%でしょうか？
- ⑥ 観光客が利用する、京都市内の交通手段のうち、公共交通を利用する人の割合は、平成20年度は何%でしょうか？
- ⑦ 政策のうち、大学についての総合評価がB評価からA評価になりました。市では、平成21年2月に策定した「〇〇のまち京都・□□のまち京都推進計画」に基づき、大学関係者、産業界、地域の連携を一層強め、世界に誇る「〇〇のまち・京都」「□□のまち・京都」の魅力を更に高めていく必要があるとしています。さて、〇〇、□□に入る言葉はなんでしょうか？
- ⑧ 政策のうち、行政評価についての市民生活実感評価がこれまでのd評価からc評価に上がりました。その要因として、考えられる取組にはどのようなものがあるのでしょうか？

政策重要度と市民生活実感のマトリックス (20年度→21年度)

(凡例)

(20年度) (21年度)

●=安らぎ, ■=華やき, ▲=信頼

政策重要度：回答数÷有効回答者数
市民生活実感：政策を構成する施策の生活実感の平均数値（ただし、住環境は1121の数値、しごとは1122～1124の平均数値）

